

あさひ議会だより

39号
平成27年
12月1日
発行



おもな内容

議案内容と審査結果	2～5
第3回定例会の日程	3
主な議案質疑	5
決算の審査	6～8
一般質問	9～13
常任委員会の審査	14・15
議長のうごき	16

くろこずもう 黒虎相撲

袋太田神社で、江戸時代から続く相撲が奉納されました。境内にはこの日のために土俵が作られ、見物客から大きな声援が送られました。

民間幼稚園・保育園の施設改築等に補助など

補正予算額12億8,680万円を可決、

平成27年度旭市一般会計予算総額

286億5,930万円

第3回定例会のあらまし

平成27年第3回定例会が、9月1日から9月25日までの25日間の会期で開かれました。

この定例会には、平成26年度各会計決算や、平成27年度一般会計補正予算、独法化にかかる旭中央病院中期目標、財産の取得など19議案が市長より提出され、原案のとおり、認定・可決・同意されました。

なお、一般質問では、10人の議員が登壇し市政全般にわたって議論が展開されました。

また、最終日には、議員から市議会会議規則の一部改正について発議案が提出され、全員賛成で原案のとおり可決されました。

議案の内容と審査結果

決 算

(平成26年度)

議案第1号から議案第8号までは、平成26年度各会計の決算の認定等についてであり、監査委員の意見を付して議会の認定を求めるものです。

■議案第1号

平成26年度旭市一般会計決算の認定について (認定)

歳入総額319億4,313万4,000円、歳出総額は285億7,411万2,000円となり、翌年度へ繰り越すべき財源11億8,302万7,000

■議案第2号

平成26年度旭市国民健康保険事業特別会計決算の認定について (認定)

事業勘定は、歳入総額94億1,563万3,901円、歳出総額90億6,147万6,575

円を差し引いた実質収支は、21億8,599万5,000円となりました。

円を、差し引き3億5,415万7,326円については、平成27年度財政調整基金へ1億7,800万円を積み立て、残額1億7,615万7,326円は繰越金とするものです。

施設勘定(滝郷診療所)は、歳入総額8,200万5,277円、

歳出総額7,818万1,580円で、差し引き381万8,947円となり、平成27年度財政調整基金へ191万円を積み立て、残額190万8,947円



海上地区にある滝郷診療所

第3回定例会の日程

9月1日(火) (開会)

- 会議録署名議員の指名
 - 会期の決定
 - 議案の上程
 - 提案理由の説明並びに政務報告
 - 議案の補足説明及び報告の説明
- ◇ 追加日程
- 議案上程
 - 提案理由の説明
 - 議案の補足説明

9月3日(木)

- 議案の質疑
- ◇ 追加日程
- < 討論・採決 >
- 決算審査特別委員会設置・委員の選任
 - 決算審査特別委員会へ議案を付託
 - 決算審査特別委員会委員長及び副委員長の当選結果報告
 - 常任委員会へ議案を付託

9月7日(月)

- 市政に関する一般質問

9月8日(火)

- 市政に関する一般質問

9月10日(木)

- 決算審査特別委員会

9月11日(金)

- 決算審査特別委員会

9月15日(火)

- 建設経済常任委員会

9月16日(水)

- 文教福祉常任委員会

9月18日(金)

- 総務常任委員会

9月25日(木)

- 決算審査特別委員長の議案報告
- < 質疑・討論・採決 >
- 常任委員長の議案報告
- < 質疑・討論・採決 >
- ◇ 追加日程
- 発議案の上程
 - 提案理由の説明
- < 質疑・討論・採決 >
- 事務報告

(閉会)

歳入の主なもの、平成26年度決算の確定に伴う剰余金の2分の1相当額11億円、基金運用利子増額見込み665万6,000円、あさひこひつじ幼稚園の認定こども園への移行に伴う施設の整備に1億1,320万3,000円、鶴巻保育園の



介護予防サポーター養成講座の様子

は繰越金とするものです。

■議案第3号

平成26年度旭市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

(認定)

歳入総額5億1,643万6,126円、歳出総額5億108万8,771円、差し引き1,534万7,355円となりました。

■議案第4号

平成26年度旭市介護保険事業特別会計決算の認定について

(認定)

歳入総額45億9,527万1,910円、歳出総額45億1,933万8,923円、差し引き7,593万2,987円となりました。

■議案第5号

平成26年度旭市下水道事業特別会計決算の認定について(認定)

(認定)

歳入総額7億1,280万9,303円、歳出総額6億1,541万1,352円、差し引き9,739万7,951円となりました。

■議案第6号

平成26年度旭市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

(認定)

歳入総額5,762万7,129円、歳出総額5,297万3,367円、差し引き465万3,762円となりました。

■議案第7号

平成26年度旭市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

(可決及び認定)

年度末の給水状況は、給水件数1万9,667件、普及率は85・3パーセント、年間給水量は578万2,647立方メートルとなりました。

決算額については、収益的収支において、事業収益は15億8,191万6,835円、事業費用は14億1,319万4,592円となりました。

また、資本的収支は、収入4,012万1,400円、支出は1億

6,804万4,133円となり収支不足額1億2,792万2,733円は減債積立金等で補てんしました。

なお、当該年度の未処分利益剰余金19億2,955万5,765円のうち5,831万9,503円を減債積立金に、1億850万円を建設改良積立金にそれぞれ積み立てるものです。

■議案第8号

平成26年度旭市病院事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

(可決及び認定)

入院患者数及び入所者数は年間延34万8,368人、外来患者数及び通所者数は年間延65万3,287人となりました。

決算額については、収益的収支において、事業収益は354億2,530万2,059円、事

業費用は350億1,518万6,179円となりました。

また、資本的収支は、収入1億9,603万7,000円、支出は39億8,746万6,246円となり、収支不足額37億9,142万9,246円は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

補正予算

(平成27年度)

■議案第9号

平成27年度旭市一般会計補正予算の議決について

(可決)

歳入歳出にそれぞれ12億8,680万円を追加し、予算の総額を286億5,930万円とするものです。

歳入の主なもの、繰越金11億4,297万1,000円で留保していた繰越金の一部を補正財源として計上するものです。

歳出の主なもの、平成26年度決算の確定に伴う剰余金の2分の1相当額11億円、基金運用利子増額見込み665万6,000円、あさひこひつじ幼稚園の認定こども園への移行に伴う施設の整備に1億1,320万3,000円、鶴巻保育園の

園舎の耐震化工事に834万3,000円を計上するものです。

■議案第10号

平成27年度旭市農業集落排水事業特別会計補正予算の議決について (可決)

歳入歳出にそれぞれ294万7,000円を追加し、予算の総額を5,524万7,000円とするものです。

歳出は、江ヶ崎地区排水処理施設修繕料として294万7,000円を増額するものです。



江ヶ崎地区にある汚水を浄化する施設

■議案第11号

平成27年度旭市病院事業会計補正予算の議決について (可決)

収益的収支予定額で看護師養成事業費用に4,528万円、



中央病院で行われた高校生の職業体験

特別損失に7億9,500万円を増額するものです。

資本的収支予定額で建設改良費に400万円、企業償還金に36億9,258万9,000円を増額するものです。

条例の制定・一部改正

■議案第12号

旭市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について (可決)

番号法の施行に伴い、同法に定められている事務以外に個人番号を利用する事務、市内部で特定個人情報を利用する事務及び市の他機関への特定個人情報

の提供について、必要な事項を定めるものです。

■議案第13号

旭市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

番号法の施行に伴い、国の機関において一般の個人情報と異なる取り扱いをする特定個人情報について、本市も国の機関と同様の取り扱いをするための規定を追加する等、所要の改正を行うものです。

■議案第14号

旭市使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

番号法の施行に伴い、通知カード及び個人番号カードの再交付手数料を定めるとともに、住民基本台帳法の一部改正に伴い、住民基本台帳カードの交付手数料を廃止するものです。

工事請負契約

■議案第16号

工事請負契約の変更について (可決)



契約変更を行った飯岡中学校外構工事

飯岡中学校校舎改築外構工事について、湧水処理に関わる工事及びグラウンド内の排水対策等の追加工事に伴い、契約変更の仮契約を締結したので、この契約について議会の議決を求めるものです。

人事

■議案第17号

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて (同意)

任期満了となる委員の後任の委員候補者を法務大臣に推薦するにあたり、次の方が全員賛成で同意されました。

再任 岩井明廣氏(八)

その他の議案

■議案第15号

地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院中期目標を定めることについて (可決)

地方独立行政法人へ移行後の4年間における経営の指針となる中期目標について、議会の議決を求めるものです。

■議案第18号

財産の取得について (可決)

消防ポンプ自動車2台を購入することについて、仮契約を締結したので、この契約について議会の議決を求めるものです。



更新予定の消防ポンプ自動車



消防団に配備されているデジタル無線装置

■議案第19号
財産の取得について (可決)
消防団用デジタル無線装置一式を購入することについて、仮契約を締結したので、この契約について議会の議決を求めるところです。

■報告第2号
平成26年度旭市高額療養費貸付基金の運用状況について

■報告第3号
平成26年度決算に基づく旭市の健全化判断比率について

■報告第4号
平成26年度の旭市公営企業決算における資金不足比率について

■報告第1号
平成26年度旭市奨学基金の運用状況について

■報告第5号
平成26年度旭市病院事業会計継続費の精算について



工業団地内にある千葉県食肉公社

■報告第6号
株式会社千葉県食肉公社の事業経営状況について

■報告第7号
私債権等の放棄について
市営住宅家賃が9件で52万2,300円、土地貸付料が3件で8万25円、児童クラブ受託料が1件で5,000円、水道料金が58件で52万5,832円、旭中央病院診療費が356件で2,298万9,373円の債権を放棄いたしました。

主な議案質疑

■議案第1号
平成26年度旭市一般会計決算の

認定について

問 旭市総合戦略骨子(案)の中で公共施設の改修費用及び建てかえ費用について今後40年間で1,039億円、年平均25億円の整備費が必要とすることが示されているが、26年度の決算において、こういった費用がいくらかかったのか。

(島田和雄議員)

答 総合戦略骨子(案)で告示した推計は旭市公共施設白書を出典元としており、現在保有する箱物施設全てについて、その耐用年数に応じて大規模改修や建てかえを実施した場合の推計です。

平成26年度に実施した大規模改修、建てかえは、富浦小校舎避難階段設置工事2,600万円強、豊畑小体育館防災機能強化工事7,280万円強、萬歳小体育館防災機能強化工事7,800万円強、嚶鳴小大規模改修工事1億4,800万円強、飯岡中学校改築事業16億900万円強で、合計19億3,558万1,000円です。

問 建設改良費400万円について、具体的にどのような整備をされるのか。

(林晴道議員)

答 今回、医師マンションが完成し、その後医師の引っ越しが順調に推移しました。現時点で解体予定の医師宿舍が空室になったということで、跡地を看護師用の駐車場として考えています。

問 企業債の償還金36億9,000万円ですが、繰上償還をする理由と、借入先、利率は。また、繰上償還を行っても経営的には影響がないのか。この借入金には交付税に算入されていないのか。

(林晴道議員)

答 手元資金は、今100億円を超えるところで推移しています。運用にあたっては、どのような形が一番いいかということで検討した結果、企業債の繰上償還が病院として受けるメリットが大きいうことで、選択をしたところです。利率は、いずれも2・1%で借入先は財務省と地方公共団体の金融機構です。経営には今のところ影響はなく、交付税は繰上償還した場合でも入ってまいります。

■議案第11号

平成27年度旭市病院事業会計補正予算の議決について



決算の審査

決算審査特別委員会を設置 平成26年度の執行状況をチエック

決算審査特別委員会が設置され、委員9名の選出とともに委員長に平野忠作議員、副委員長に飯嶋正利議員が選出されました。

決算審査には、市執行部からは副市長、教育長ほか関係職員が出席し、平成26年度一般会計決算をはじめとした8議案について慎重な審議が行われました。審査の結果、6議案は全員賛成で認定、2議案は全員賛成で可決及び認定するものと決して本会議に報告されました。

審査の項目は多岐にわたりましたので、その一部として主な審査内容を紹介します。

主な質疑内容

■議案第1号

平成26年度旭市一般会計決算の認定について

問 使用料及び手数料の収入は、改正を踏まえて、大きく変化しているのか。

答 減ったものは、塵芥処理手数料が約1,000万円弱、海上キャンプ場使用料が150万円強、増えたものは、市営住宅使用料が収納率の向上も含めて300万円、飯岡の市営プール使用料が約120万円です。

問 市債について、予算額に対する収入割合が69%と、大

答 この動産差し押さえはインターネット公売にかけたものです。食器類で、充当額とし

問 差し押さえ処分で、差し押さえ額690万円に対して、動産1件5万8,000円の充当のいきさつは。

変低い決算額になっています。世代間の公平、時間的な公平も考えると、適切な市債は起こすべきだと思いが。

答 これは飯岡中学校改築事業、蛇園南地区流末排水事業、道の駅施設整備事業、飯岡海上連絡道等の大きな事業の中で事業費の減や繰り越しがあったことにより、市債が増えなかったということなのです。

ては5万8,000円にしかならなかったということです。

問 出会いの場創出事業は、非常に大事な事業ではないかと思えます。もう少し枠を大きくして、積極的に輪を広げていただけないか。

答 イベントはほとんど毎月実施しています。経費は足りており、これを拡大して金額を増やすということは考えていません。ただ、近隣の合同イベントをやっており、新たな取り組みを実施し、なるべく婚姻数が増えるよう努力しています。

問 定住促進奨励金事業は、新築54件、中古住宅13件で、

前年よりかなり大きな事業になっていきます。この新築54件は、1年間に新築される中のどのくらいの割合になるのか。

答 新築が359件あり、そのうちの54件で、15%です。

問 定住促進奨励金事業で、67世帯166人が旭市に移住したということだが、その移住者はこの地域から転出してきたのか。

答 鉾子市から14件、香取市から5件、匝瑳市から10件、この3市を除いた県内が16件です。それから、千葉県外が22件で、合計で67件になっています。

問 防犯対策事務費のカメラ設置工事は、どの場所か。また、カメラの映像はライブで見られるのか。

答 旭駅前、飯岡駅前、千潟駅北側の交差点付近で、5か所設置しています。映像はライブでは見られませんが、SDカードで記録したものを後で見えることになります。

問 「がんばろう！旭」復興支援事業補助金の内訳のうち、

旭市夏期観光ポスター首都圏掲示事業の具体的な内容は。

答 143駅、170か所に市の観光ポスターを掲示するとともに県内の52駅にもポスターを配布し、元気な旭市夏期観光をアピールする事業です。

問 出産祝金の支給事業ですが、出産をされてから、実際にお金が手元に届くまでの期間はどうのくらいか。

答 市税等の完納を確認するため、おおむね1か月から1か月半くらいの期間を要しています。

問 こども発達センター運営委託について、具体的な指導



こども発達センター内にある運動器具

体制は。

答 常勤として、施設の管理者と保育士が2名、非常勤で支援員と保育士が2名、合わせて4名が常にいます。あと、依頼をして回ってくる方で、医師1名、作業療法士1名、言語聴覚士1名、臨床心理士1名があり、合計で8人体制となります。

問 乳幼児の紙おむつ給付事業の使用率はどのくらいか。また、代替品でミルクに交換するなどの検討はされているのか。

答 平成26年度は1,028人に対し、1,000円券を3万7,008枚、実際に利用されたものが3万6,308枚で、ほぼ利用されています。現在のところ、紙おむつは必ず必要なものですので、こちらでご利用いただきたいと考えています。

問 子ども医療費の助成事業については、平成25年8月から中学3年生までを助成するようになったということで、26年度はかなり増額になっているが、どのくらいの利用があったのか。

答 平成25年度は、通院が5万1,968件、調剤が9,973件、柔道整復が133

件、合計6万2,074件でした。平成26年度は、通院6万1,939件、調剤1万2,593件、柔道整復528件、合計7万5,060件で、1万2,986件伸びています。金額で、2,973万8,310円増加している状況です。

問 特定不妊治療費助成事業で、お金はどういったタイミングで支払われているのか。また、助成件数が33件とあるが、このうち出産した件数はどのくらいか。

答 申請があったら、おおよそ1か月から2か月程度で本人の口座に振り込む形になっています。

また、妊娠、出産については、本人から旭市のほうに届け出の義務はなく、掌握していません。

問 あさひ健康応援ポイントについては、景品を贈るといったものがなにか。

答 健康応援ポイントは、市民が自ら健康づくりや、自分の体を知っていたらと、健康ポイントを付与する取り組みです。物で釣るといったことではな

く、あくまでも取り組みのきっかけづくりで始めました。事業効果については検証していきたいと思います。

問 母子保健事業関係の育児支援事業について、共働きの家庭が最近多いので、両親学級、育児学級を土日に開催していたきたいと要望しましたが、現在はどうなっているのか。

答 土日の開催をしてみたことがありますが、参加があまりなかったということで、現在の取り組みはしていません。

問 園芸用廃プラスチック処理対策事業は、25年度と比べ



ハウス等から出された廃プラ回収の様子

どうなっているか。廃プラはビニールとポリがありますが、ポリは畑でまだ相当燃やしているが目立ちます。もっと増えるのでは。

答 塩化ビニールが216・83トンで、平成25年度より1・87トン増えています。ポリエチレンは、161・77トンで平成25年度より9・86トン増えています。この事業は、農協と合同で実施しており、市も常にPRしていますので、今後増えるかと思っています。

問 水田農業構造改革推進事業の飼料用米1キロ25円の補助について、収穫量に対して上限は設定されているのか。また、畜産受け入れというのはどういうものか。

答 26年度は上限なく実施しましたが、今年度は、取り組み面積がかなり増えており、検討させていただきたいと思えます。畜産受け入れは、飼料用米を取り扱う畜産農家にも1キロ2円の補助を実施しています。

問 消費者保護対策事業では、いろいろな相談があると思えます。多重債務者に関しては、

おのずと税金も滞納になってきます。現在、相談が非常に多い中、対応し切れているのか。

答 消費生活相談は、昨年728件あり、相談の中で一番多いケースは、やはり多重債務問題です。多重債務が発生すると税金も滞納になるということで、庁内で連携を図って研修会等をやっています。

問 観光資源創出プロモーション事業の東総有料道路通行券配布についての事業効果は。また、この配布方法と枚数は。

答 この事業は、全額県の補助事業です。補助金100万8,000円で6,000枚を買い、市内の民宿、宿泊等の施設へ配布する方法と、東総有料道路を使う県外、他市の利用者に対して配布しました。使った枚数は、年度末に県で集計しましたが、使用期限がないということで若干少なかったようです。

問 旭市特産品開発事業の効果で特産品の一部においては、土産品として定着したとあるが、どこで売っているのか。

答 特産品開発事業については、昨年14事業者に対して補助

金を支出し、例を申し上げると、モツカレーは、商工会のほうで販売しています。メロンゼリーについては飯岡の農協に置いてあります。

問 旭中央病院アクセス道整備事業で、道路用地購入について、26年度で、どれだけの割合が確保されたのか。

答 全体の地権者数は国道から北の部分で、75名います。現在までに買収済みになった方が41名、買収率で54・6%です。

問 津波被災住宅再建支援事業で、26年度中に何世帯が補助金で直したのか。また、あとのくらいいるものなのか。

答 対象件数で把握しているのは720世帯、うち終了しているのが325世帯で、26年度中に修繕を行ったのは117世帯です。まだ、悩んでいる方もおり、27年度も継続して受け付けています。

問 消防庁舎整備事業の庁舎改修工事900万円ですが、これはどのような工事をなぜ行ったのか。



改修された消防本部車庫

答 消防本部車庫の改修工事として防水工事及び内壁と外壁の塗装工事を実施しました。理由として、車庫が建築されて以来29年が経過するものの大規模な修繕等は行われておらず、老朽化により、雨漏り、塩害による内部のさび等が著しい状況であったためです。

問 放課後児童クラブは市内の小中学校15校全てに設置されていますが、利用者数はどのくらいいるのか。

答 小学校15校の在籍児童数3475人のうち利用児童数636人で、利用率は18・3%です。低学年ほど利用率が高い

という結果です。

議案第2号

平成26年度旭市国民健康保険事業特別会計決算の認定について
問 26年度の国保税は、税率改正をして増収を図ったというのですが、実際はどうであったのか。

答 収入額は前年度と比べ約2億円強の増となりましたが、予算額に対しては、約5,500万円ほど減額となっています。国保加入者のうち、特に農業者の方の所得が落ちているということ、予算額には満たなかったという状況です。

問 短期人間ドック給付で26年度697件とあるが、日帰り泊まりがけの割合、それから診療される医療機関は。

答 一泊が321件、日帰りが376件となります。医療機関は、旭中央病院、飯倉医院、銚子市の島田総合病院、東庄病院、匝瑳市民病院の5か所を扱っていますが、旭中央病院が9割以上です。

議案第4号

平成26年度旭市介護保険事業特

別会計決算の認定について

問

地域支援事業費の執行率が84・2%で、他の事業よりも執行率が低く、特に市独自の任意事業費の執行率が8割を切っている状況です。この要因は。

答 任意事業の中に高齢者の配食サービスがあります。25年度までは社会法人2法人に作る部門と配達部門別々にしていたが、26年度からは作ることに配送を一括して行い、単価がだいぶ減りました。

議案第5号

平成26年度旭市下水道事業特別会計決算の認定について

問 今後交付税も減ってくる中で、まず下水道は水洗化率を上げていくことが一番大事なところかと思うが、具体的な方法は。

答 戸別訪問等をして、下水道に加入くださいとお願いしています。そのほかに、下水道の指定工事店などの打ち合わせ会でも下水道へ接続をいただく方への工事費の助成金等を説明させていた

議案第7号

平成26年度旭市水道事業会計

余金の処分及び決算の認定について

問

水道料金が非常に高い中で、県には要望してはいると思うが、その状況は。

答 水道料金は、県内でも格差があり、今広域化を進めています。その中で、九十九里広域水道企業団と、南房総広域水道企業団が協議に入っています。旭市も、当然そういう動きがあったら、積極的に進んでいかなければならないと考えていますが、まだそこまではいっていません。

決算審査特別委員会の構成

決算審査特別委員会委員は、各常任委員会(総務・文教福祉・建設経済)から3名ずつ選出された9名で構成されています。

委員長	平野 忠作(総務)
副委員長	飯嶋 正利(建設経済)
委員	向後 悦世(総務)
	島田 和雄(文教福祉)
	磯本 繁(建設経済)
	宮内 保(建設経済)
	米本 弥一郎(文教福祉)
	高橋 秀典(文教福祉)
	林 晴道(総務)

一般質問

市政に関する一般質問は9月7・8日の2日間行われ、10人の議員が登壇しました。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

財産

飯岡中学校跡地の利用計画は

(宮内保議員)

問

新飯岡中学校が建設された後の建物の解体予定と校舎側、グラウンド側の利用計画について伺います。跡地の利用については、多くの市民がどのように使用されるか非常に関心のあるところです。どのような計画があるのか。

答

校舎及び屋内運動場については新校舎移転後解体工事に着手する計画です。飯岡



新校舎移転後に解体予定の飯岡中学校

干潟公民館の解体理由は

(高橋利彦議員)

中学校跡地は4万平米ほどの大きな土地であり、近くには有数の観光施設もあります。市民の皆さん方からも意見を聞きながら跡地利用検討委員会等を作り、進めていきます。



干潟支所内へ機能移転を検討する干潟公民館

問

干潟公民館のエレベーターは婦人会からの申し出による貴重な寄附を財源に造られました。解体の理由と解体後の対応について伺います。

答

干潟公民館は、築後約41年が経過しており、老朽

公共交通

バス停留所の設置を

(林晴道議員)

市内を循環しているコミュニティバスが旭中央病院を中心に運行されています。バスの停留所を道の駅季楽里あさひにいち早く設けてはいかがか。

問

また、高速バス停留所について、中央病院用地に2か所あるバス停のどちらか片方を道の駅に誘致する考えはありますか。

答

コミュニティバスについて、道の駅開業後の利用者のニーズを踏まえながら、積

一般質問の質問事項

発言議員と質問事項を紹介いたします。



宮内 保
議員

- 1 観光イベント事業について
- 2 飯岡中学校改築事業等について
- 3 農地中間管理機構(農地集積バンク)について



林 晴道
議員

- 1 旭中央病院について
- 2 道の駅季楽里あさひについて
- 3 クリーンセンターについて
- 4 高齢者福祉について



滑川 公英
議員

- 1 新庁舎建設について
- 2 行政改革について
- 3 産業振興について

極的に検討していきたいと考えております。高速バスの停留所ですが、利用者を考えますと、朝早く利用し、夜遅く帰ってくる方が多く、今のところメリツトよりはデメリットのほうが大きいと考えております。

旭中央病院

定期的な樹木の剪定を

(林晴道議員)

問 患者さんや全ての利用者の方のことを考えますと、緑を増やす環境は大変よいことだと思えます。しかし樹木の維持管理もまたそれ以上に優先すべきと思えます。新たな植栽整備も加わり、景観維持に対して今は後工程を立てて予算組みをし、剪定作業等を定期的に行うべきと考えますが、お伺いをいたします。

答

木の剪定等につきましても原則、施設課の職員が行っています。特に植栽の管理計画は持っておりませんが、指摘されたとおり、きちんと対応していきたいと思っております。

中期目標における市長の思いは

(島田和雄議員)

問 今議会に旭中央病院独立行政法人の中期目標が提案されました。独法化後の旭中央病院は、この中期目標を実現するために中期計画を作成し、業務が実施されていくこととなります。そこで、独法化を決定された明智市長が、その思いをどのように中期目標に反映されたのかお伺いします。

答

旭中央病院は、市民をはじめとする地域住民の健康を守ることも、市民の就業の場としての役割、また医療・



独立行政法人へ移行を検討する旭中央病院

福祉の郷の中心をなすなど、私は旭市の宝であると考えております。この旭市の宝が将来的にも宝であり続け、民間的な経営手法の導入により機動性を確保し、柔軟で迅速な判断による安定的な経営のもと、市民をはじめとする地域住民の方々に高度な医療を提供し続けていけるよう、評価委員会の意見を伺いながら策定したものでございます。

新庁舎建設

文化の杜公園で本堂によいのか

(滑川公英議員)

問 新庁舎の敷地面積1万平方メートル、文化の杜公園に建設した場合、投資額と返還金の合計3億4,300万円が削減されるわけです。竣工後40年以上たつたいいお荘を解体から飯岡地区の復興にと再利用した性格と甚だ矛盾する政策でいいのか。

答

旭文化の杜公園を建設候補地とすることについて、パブリックコメント、市民会議での意見を踏まえ、候補地とし

て都市計画法等の手続きを進めているところです。

文化の杜公園は平成24年に供用を開始したばかりですが、震災の教訓から庁舎に大災害が発生しても行政機能を維持しなければならぬ、復旧・復興の拠点として機能しなければならぬと国土強靱化地域計画にも位置付けられているところです。現庁舎の老朽化、耐震性の不足を考えると、早期の建設が肝要だと考えています。

新庁舎建設後の各支所の機能は

(高橋秀典議員)

問 新庁舎完成以降も、最低限の窓口機能、あるいは地域の行政サービスの拠点といったものは、各地域において必要になってくると思います。各地区にどれだけの、どういった機能を残すのか、あるいは全て新庁舎に集約されていくのか、窓口機能は残るのか、現時点でどのようにお考えなのかお伺いします。

答

新庁舎を建設する目的の一つは、各施設に分散した行政機能を1か所に集約する



高橋 秀典 議員

- 1 オリジナル・パラリンピック練習招致について
- 2 文化財等の保存について
- 3 夏期観光の状況について
- 4 人口減少対策について
- 5 公共交通の今後について
- 6 新庁舎について



有田 恵子 議員

- 1 道の駅について
- 2 袋公園駐車場用地買収について
- 3 三川蛇園線整備事業について



島田 和雄 議員

- 1 旭市総合戦略骨子(案)について
- 2 旭中央病院中期目標について
- 3 院外処方について
- 4 道路管理について



新庁舎建設に併せて支所機能も検討(海上支所)

問 新庁舎建設について、庁舎用地と建築計画、資金計画での予算の調達の方法について伺います。

答 建設候補地に係るパブリックコメントを実施したところ、文化の杜公園がふさわしいとの結果でした。新庁舎の建設費については、他市の事例等を参考に、庁舎本体に係る建築費ということで約50億円と想定しています。資金計画は、合併特例債、庁舎整備基金の活用を想定しています。

道路

地区の取り組みに対する支援は

(島田和雄議員)

海上、飯岡、干潟の地域には、支所組織ではなく出張所的な機能を残しまして、諸証明の発行業務等を行い、地域住民の利便性を図ってまいらなければならないと考えております。

建築計画と

予算の調達は

(高橋利彦議員)

私の住む地域は、道路沿いに山林が多く、区長を先頭に、道路沿いの枝を切ろうといった話が進んでいて、労働については地域の人がボランティアでやるとのことです。このような地域の問題や課題を地域で解決しようという取り組みに何らかの支援をしてもらえないでしょうか。

答 地区がやっている事業は、それぞれ市民協働ということやられていてと思います。が、そういったものに仮に補助をするということになりますと、全市の話にもなりますので、現実問題としては該当させるとするのは厳しいと思っています。

水路の安全対策を

(伊藤保議員)

問 干潟地域には水路はたくさんありますが、歩いて危険だと感じました。市は、このような水路の安全対策はとら

ないのか伺います。

答 確かに箇木、萬力両地先道路脇にある水路については、ガードパイプ、ガードレール等の柵は現在ございません。

防護柵の設置に関して、毎年200メートルから1キロメートル程度の工事を実施しています。この事業は、交通安全施設の予算から発注しており、道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標あるいは道路反射鏡等の事業と同一の予算内で実施しています。各地区からの要望や事故等の対応等、限られ



防護柵のない干潟地区にある水路



飯嶋 正利
議員

- 1 保育について
- 2 子育て支援について
- 3 退職手当組合負担金について
- 4 院外薬局について



高橋 利彦
議員

- 1 干潟公民館の解体について
- 2 新庁舎建設について
- 3 インフラ整備について



伊藤 保
議員

- 1 学校教育について
- 2 道路管理について
- 3 環境整備について



太田 将範
議員

- 1 マイナンバー制について
- 2 社会保険制度について

た予算の中で対応していますが、交通事故防止を最優先に実施しているところなのです。

体育振興

スポーツ大会、合宿の招致を

(高橋秀典議員)

問 大会や合宿の誘致は市外から大勢の人が集まり、

経済効果もあると思います。スポーツ合宿は夏場以外にも通年で来客を見込めるものでありますので、市の活性化につながるものと考えます。オリンピック練



総合体育館で開催された世界ジュニア卓球男子日本代表選考会

習招致に絡めて強化していくべきと思いますが、いかがでしょうか。

答 東京オリンピック事前キャンプ地誘致推進本部、こちらの目的に、事前キャンプ地としての誘致で、市のスポーツ及び産業の振興に資することとしております。そういったことから、誘致につながるような有効な事柄の推進は今後の部会等でも取り組み、対応を図る必要があると考えております。

マイナンバー制度

リスク管理と

市の対応は

(太田将範議員)

問 マイナンバーを使ったキャッシュカードの不正な取得や偽造、成り済まし犯罪の危険について、リスク管理は大丈夫なのか。

答 マイナンバーはあくまでも情報を名寄せするため

の番号で、情報自体は、それぞれ既存のシステムで管理されていますから、マイナンバーが流出したからといって全ての情報

が出るわけではありません。

市が管理すべきものは、条例を作って漏れないように厳しくやっていきます。旭市においては、庁内研修を進め、セキュリティ意識のさらなる向上を図っているところです。

契約

袋公園駐車場用地売買について

(有田恵子議員)

問 地権者家族は、売買に関する相談は全て不動産業者と仲介代理契約を結んでした

ということですか。市から売買代金2,033万円を振り込むための通帳を新規で、不動産業者とその子どもが2人で金融機関に行って作ったとのことですか。

市との契約において、地権者は市役所に一度も出向いたこともなく、契約書にサインを自筆でしたこともありません。売買代金である2,033万円の金額を知らなかった。これが1年間続いたというようなことです。袋公園駐車場用地売買について、異議がございましたらお願いし

ます。

答 今までお答えしておりますけれども、事務の担当者からも聞いておりますし、いろいろな書類に直接お名前等々いただきまして、振り込みのための口座の情報等をいただいております。印鑑のほうも、印鑑証明書を当日付のものをいただいております。こういったことを総合して判断いたしますと、

当人に来ていただいて、お名前、判をいただいているということだと思います。

観光

駐車場対策は

(宮内保議員)

問 今年度のいいおかげでYO・遊フェスティバルでは13万人が来場し、駐車場、交通渋滞の問題が発生したと記憶しています。来年度に向け、どのような対策を行うのかお尋ねします。

答 来年は津波防護施設工事岸へおよそ800台の乗り入れが可能となることから、本年よ

- 3 介護保険行政について
- 4 市営住宅の家賃減免について
- 5 教育環境の整備について



建設中の津波防護施設

りは駐車場不足と渋滞が緩和されるものと考えています。

ふるさと納税

返礼品はどのようなものか

(滑川公英議員)

問 愛知県小牧市は、税収が奪われないように、小牧市民が小牧市にふるさと納税してくれるよう、返礼メニューを

作成したそうです。旭市は26年に864万円ほど、ほかの自治体に流れています。市民が旭市にふるさと納税し、返礼品に旭市として商品券をプレゼントするのであれば、商品券の加盟店も市民も行政も得だと思えますが、いかがでしょうか。

答 制度上は認められていますが、だいたいの市町村では寄附をいただいた市民の方には返礼品を返しておりません。いろいろな制度、仕組みになっていますので、旭市の中で一番いい制度がどれか詳細に検討し、できるという方向性が出ましたら、前倒しでやっていきたいと考えています。

子育て

保育所の連絡網にメール配信を

(飯嶋正利議員)

問 保護者に対しての連絡網について、現在小・中学校では携帯のメールの配信による連絡網がどの学校でも整備されており、保育所にも整備していただけないか。

答 お知らせや個別の連絡などは、保護者に直接お伝えするか、緊急連絡網により電話連絡をするという方法をとっております。しかしながら、急な気象状況の変化等による緊急時には電話連絡では速報性に限りがあるということも否めませんので、ご指摘のありましたメール配信などの利用についても今後検討してみたいと考えております。

保育所と地域交流の推進を

(飯嶋正利議員)

問 高齢者との交流は、子どもたちにとって大事な機会です。県の補助金を使った経緯があったが、今はなくなりました。旭市には現在小・中学校にはいきいきプランというものがある。それに準じて、保育所が独自に使えるような定額の予算をご一考いただけないか。

答 保育所においては、それぞれの保育所でそれぞれの特性を生かした地域交流会などを実施してまいりました。今後このような活動がさらに推

進できるように、新年度の予算編成に当たり検討していきたいと考えております。

道の駅

資金調達の方法は

(有田恵子議員)

問 道の駅について、仮に2年目に資金ショートした場合、市がかかわることはないということが大前提とするならば、資金調達、穴埋めはどのような方法でするのか。

答 道の駅は、出荷者からの農産物、加工品などを委託販売を行うということから、売れ残りのリスクが低く、パン

となつていくところなんです。

市営住宅

家賃の減免、支援策の内容は

(太田将範議員)

問 27年第1回定例議会後、市営住宅家賃の減免について、制度の説明や支援策を始めたか聞いています。どのような施策が行われたのか。その結果、減免される世帯数や所得情報について、報告をお願いいたします。

答 市営住宅の家賃について、銚子市で起きた事件の反省から、減免制度を広く積極的に周知するため、本年6月に市営住宅全戸に減免制度のお知らせのチラシを配布し、入居者の方から自主的な減免申請が2件ありました。8月には該当者の抽出作業を行い、減免申請をするよう11人に通知して、そのうち6人が申請済みです。

なお、減免の申請の際は、その所得状況等を鑑み、公的扶助の対応を視野に入れ、福祉部門との連携も図つていくところです。

スクールカウンセラーの状況は

(伊藤保議員)

問 旭市ではスクールカウンセラーの配置は県下でもセラーの配置は県下でもかなり進んでいると思いますが、スクールカウンセラーは、何名いるのか。それと訪問の件数を伺いたい。

答 各小・中学校へ配置しているスクールカウンセラーは、現在市内6名です。各小・中学校へ巡回してカウンセラー業務を行っているところです。

中学校へは月に4回程度配置し、第二中学校へは月に7回程度の配置となっています。また、小学校へは月に1回配置し、中央小学校は県から月に2回程度



オープンした道の駅季楽里あさひ

常任委員会の審査

建設経済常任委員会

9月15日(火) 午前10時～
2議案の審査

建設経済常任委員会の様子



議案第9号

平成27年度旭市一般会計補正予算の議決について
のうち本委員会所管事項について

問 さわやか畜産総合展開事業について、これまでの導入件数とその事業内容は？

答 平成17年度以降、15の事業者が実施しており、堆肥舎が2棟、堆肥発酵処理施設が2棟、密閉型堆肥発酵施設が1基、製品保管庫が1棟、堆肥積み込み機械が1台、堆肥散布機が1台、家畜排泄物運搬車が1台、汚泥脱水機が4台、脱臭装置が2台となっている。

問 さわやか畜産総合展開事業を希望している方はあとのくらにいるのか？

答 現時点で、来年度についての要望は聞いていないが、事業採択は年に1件程度になると思う。

文教福祉常任委員会

9月16日(水) 午前10時～
3議案の審査

文教福祉常任委員会審査の様子



議案第9号

平成27年度旭市一般会計補正予算の議決について
のうち本委員会所管事項について

問 認定こども園の補助金について、幼稚園に保育施設も造るということで、保育の定員は何名になるのか？

答 幼稚園部分で現在234名受け入れているところ、若干減少し210名を予定している。保育部分で、新たに87名の受け入れが可能になる。

議案第11号
平成27年度旭市病院事業会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項

問 特別損失の企業債繰上償還補償金6億2000万円はどういったものか？

答 企業債の繰上償還をすることに伴う違約金の意味合いがあり、一定の根拠に基づいて

総務常任委員会

9月18日(金) 午前10時～
7議案の審査

総務常任委員会の様子



議案第15号

地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院中期目標を定めることについて

問 どのような組織体制で、中期目標を策定したのか？

答 独立行政法人化準備室職員である企画政策課と中央病院の職員で草案を作成し、評価委員会の意見を経て作成した。

問 独法を進めた場合、病院経営はどうなるのか。やはり市に独法対応部署を作るべきかと思うが？

答 組織は作る予定でいる。

議案第18号
財産の取得について

問 次年度以降の消防団の車両整備計画は？

問 これまで畜産環境に関する事業はどのくらいあったのか？

答 合併後、各種事業が行われている。国庫補助事業で、浄化処理施設等の整備を行った資源リサイクル畜産環境整備事業で18戸、堆肥発酵処理施設等の整備が中心だったバイオマス利活用推進事業が11戸。

県の補助事業で、堆肥の散布機等を中心に整備した堆肥利用促進集団育成支援事業が5戸、さわやか畜産総合展開事業が15戸。現在まで、全部で49戸の農家がこの制度を利用している。

審査の結果

委員会付託の2議案について、全員賛成で、原案のとおり可決

委員会の審査終了後、道の駅季菜里あさひ及び千葉県食肉公社を視察



委員会終了後、食肉公社を視察

算出されている。

問 企業債について、必要で借りたお金であれば繰上償還をしないで、このまま使ったらいいのでは？

答 返さなかった場合の資金運用も検討したが、返したほうが得になる。

問 看護師不足対策として、他校の学生を50名確保したいとのことだが、その見込みは？

答 他校の学生からの奨学金については、当初の予定より10名多く申込がある。さらに多くの看護師を確保するため、看護学校、看護部、事務部が一体となって、推進している。

審査の結果

委員会付託の3議案について、議案第11号は賛成多数で、その他の議案については全員賛成で可決
委員会の審査終了後、飯岡中学校建設現場を視察



委員会終了後、飯岡中建設現場を視察

答 17年から18年経過した車両から更新しており、来年度はポンプ車1台、小型積載車3台、小型エンジンポンプ2台を予定している。

問 小型ポンプ積載車の価格はどのくらいか？

答 装備状況にもよるが、だいたい600万円から700万円くらいである。

議案第19号

財産の取得について

問 なぜ追加議案となったのか？

答 県に補助金の要望を行ったが、採択が6月末に遅れたため。

審査の結果

委員会付託の7議案について、全員賛成で、原案のとおり可決
委員会の審査終了後、道の駅「発酵の里こうざき」及び道の駅「発酵の里こうざき」を視察



委員会終了後、道の駅発酵の里こうざきを視察

議長のうごき

平成27年6月8日以降
の議長のうごき

6月

- フォトコンテスト表彰式
- 全国市議会議長会第91回定期総会

- 詩歌大会表彰式
- 旭市合併10周年記念NHKFM公開収録「ブルーオーケストラ」
- 第55回海匝支部消防操法大会 出場部激励会・意見交換会
- 平成27年度旭市夏期観光安全対策連絡会議
- 第55回海匝支部消防操法大会
- 第7回旭市長杯争奪パークゴルフ大会
- 旭市防犯講演会
- 千葉県体育協会功労賞及び千葉県東部都市体育研究協議会功労賞受賞祝賀会並びに千葉



合併10周年記念式典

- 県東部五市体育大会反省会
- 茅野市訪問
- 千葉県北総地区市議会正副議長会定例会・視察研修会
- 矢指ヶ浦海水浴場安全祈願
- 飯岡海水浴場安全祈願
- 市宮海浜プール安全祈願
- 旭市合併10周年記念式典
- 第36回チャリティー東総歌謡発表会
- 旭市議会と農業委員会の意見交換に係る調整会議
- 2015ミス七夕コンテスト審査
- 東庄町制施行60周年記念式典
- 旭市七夕市民まつり実行委員会



熱戦が繰り広げられたPTAバレーボール大会

- 全国広域連携市議会協議会正副会長・監事・相談役会議
- 東総地区広域市町村圏事務組合議会臨時会・全員協議会
- 旭市いおかYOU・遊フェスティバル2015海浜火花大会
- 旭市子ども議会

8月

- やすらぎ園納涼盆踊り大会
- 七夕飾付コンテスト審査
- 第61回旭市七夕市民まつり開会式
- 第32回関東小学生男女ソフトボール大会開会式
- 第11回旭市民音楽祭
- 平成27年度第11回旭市PTA

- バレーボール大会
- 旭市老人クラブ連合会役員納涼会
- 旭市校長会夏季情報交換会

議会を傍聴しませんか

第4回定例会が12月1日(火)から行われます。

議会開会中は、議会を傍聴することが出来ます。希望される方は、市役所3階までおいでください。

なお、市役所本庁と各支所ロビー、干潟公民館、飯岡福祉センター、総合体育館のテレビで、本会議の様子が放映されています。

また、市ホームページでは議会ライブ中継及び議事録の公開をしています。

さらに、議会議録中継(本会議も日程終了後のおおむね7日程度で視聴することが出来ますので、ぜひご利用ください。

詳しくは議事事務局へ

☎62・5304
FAX 62・5384

編集後記

議会だよりをご覧頂きありがとうございます。議員活動もお陰様で早二年になろうとしています。この間多くの方々よりご指導ご協力を頂き、「このまちで生まれ育ったことに大きな誇りと喜びをもって」精一杯活動しています。

さて、地方の景気も依然低迷している中、皆様の暮らしはいかがでしょう。本市の財政状況は今後一層厳しくなることが予想されますので、「守るもの・攻めるもの・我慢するもの」など事業計画をしっかりと見極めメリハリを持って取り組みたいと思います。

旭市の更なる発展のため、是非皆様のご意見やご要望を聞かせて下さい。これからの担い手である若者から、長年社会の進展に貢献して頂いたお年寄りまでに分かりやすい紙面づくりを心掛けますので、引き続きご愛読をお願い申し上げます。

(委員 林 晴道)

旭市議会だより編集委員会

- 委員長 伊藤 保
- 副委員長 高橋 秀典
- 委員 有田 恵子
- 委員 林 晴道